

プラスチックごみから脱出だ！

プログラムの概要

対 象：小学校高学年～

時 間：1時間～

1. つかみ

プラスチックに関するクイズだよ。これは何でできているかな？



わくわく感を高めるとともに、
多くのプラスチックに囲まれて生活していることを知ります。

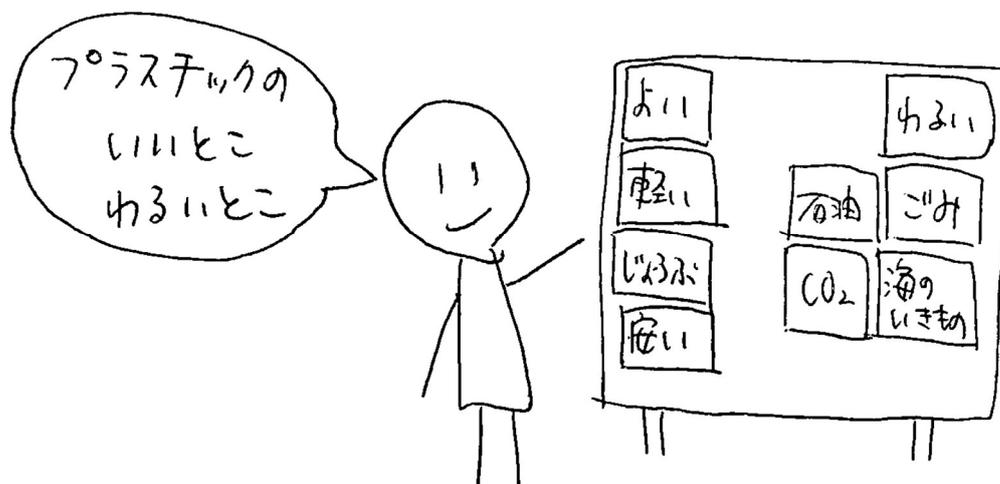
【むづかしい問題は解説も】



プラスチック → 石油でできたもの
プラスチックじゃない → 植物など自然のもので作ったもの

というイメージを知ってもらう

2. 展開(おはなし)

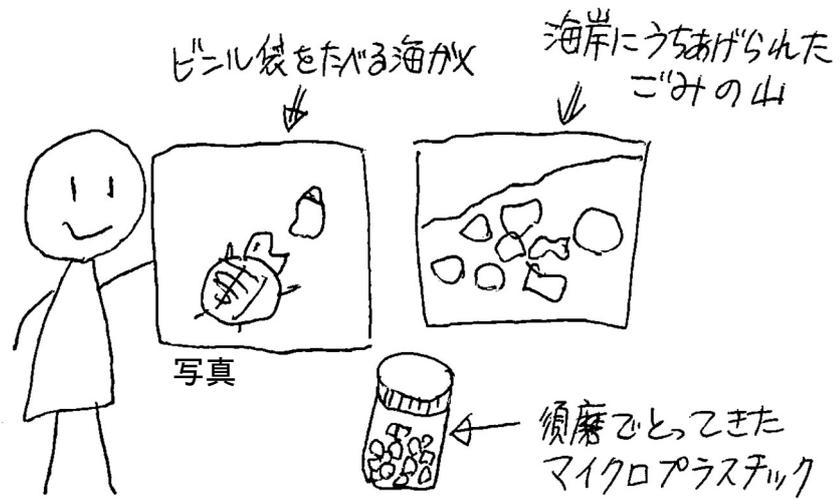


プラスチックの良い点、悪い点について子供に質問。

「使いすぎ」のため悪い点が目立ってきたことを説明。

(悪いところ → 海のごみ問題、石油消費、温暖化など)

【おはなしのときに】



こんなものを用意して興味をひく。

3. ゲーム

用意するもの。



プラスチック製品が描かれたカード (30種類)

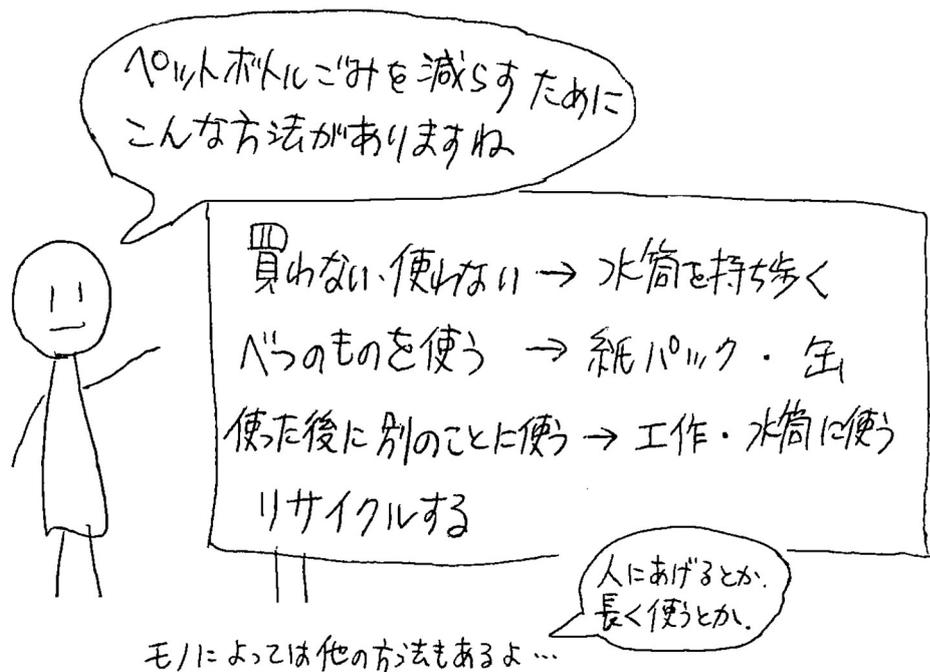
各グループ (5~6人) に1セット配布。

【はじめる前にウォーミングアップ】

ゲームの練習問題です。ペットボトルのごみを減らすためには・・・



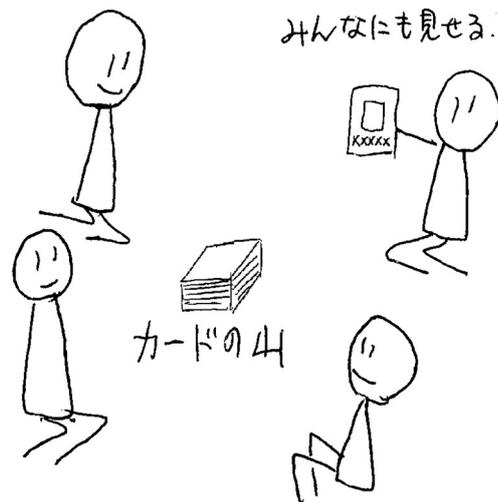
はい。その通り。ペットボトルの場合はこんな方法があります



【ゲームのすすめかた】

では、ゲームのすすめかたを説明します。

- ① カードを山にして、真ん中に置きます。順番に1枚とります。
- ② カードに描いてあるものが「ごみにならないように」または「ごみを減らすために」どんなことができるか考えます。



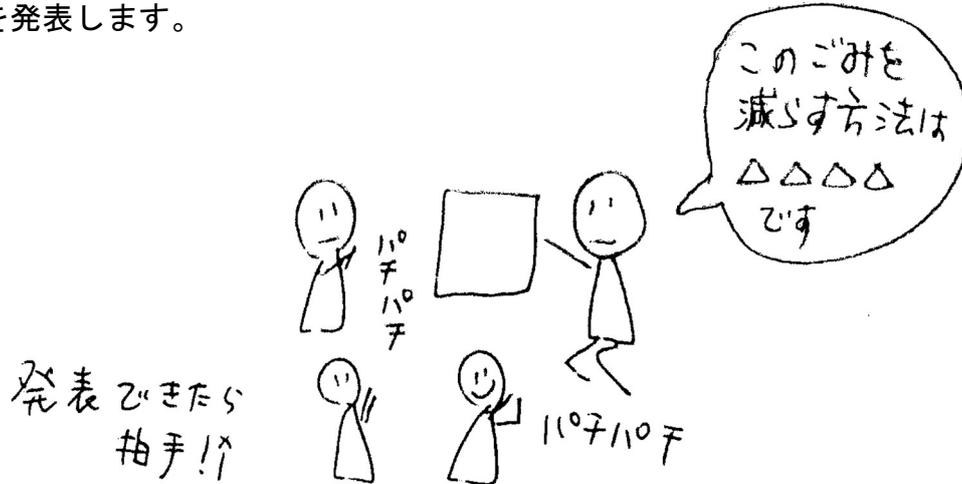
【ゲームのすすめかた】

- ③ まわりの人は、色々とアドバイスを出してください。



【ゲームのすすめかた】

- ④ みんなのアドバイスを参考に、ごみにしない（またはごみを減らす方法）を発表します。

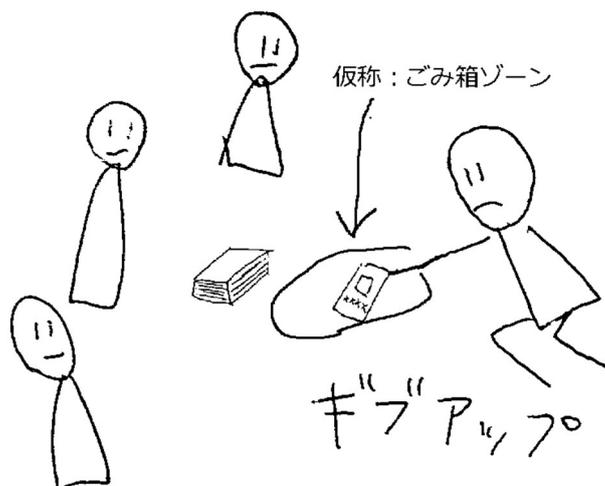


発表できたらみんなで拍手!!! カードをゲットして1ポイント獲得!

- ⑤ 次の人に順番が移ります。これを時間になるまで繰り返します。

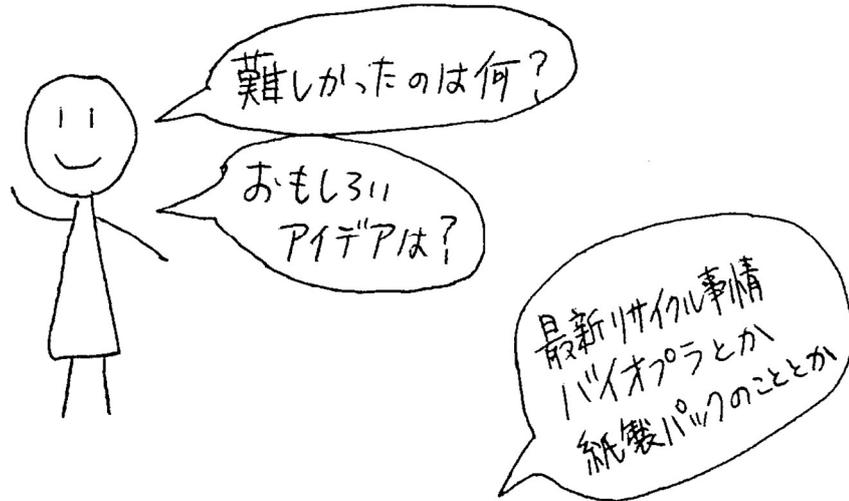
【ゲームのすすめかた】

- ⑥ 良いアイデアが出ないときは、ギブアップ。
⑦ カードを「ごみ箱ゾーン」に置いて、次の人に順番が移ります。



- ⑧ （個人戦ではなくて）グループで多くのカードをゲットできるように、力をあわせて頑張りましょう。

4. まとめ(ゲームのふりかえりを兼ねて)



こどもとやり取りしながらプラスチックを減らす方法や、最新の知識(?)をおはなしします。